

なまえ
名前

以下の URL または QR コードから動画を見て、問いに答えましょう。

<https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/basicokugo/archive/chapter007.html>



ことば たんい
◆「言葉の単位」とは？

ぶんしょう しょうせつ ろんぶん てがみ ひと
文章 = 小説や論文、手紙など一つの のある内容を書き表したものの。いくつか
ぶん あつ
の文が集まってできている。

ぶん ぶんしょう くてん
文 = 文章の「。」(句点)から「。」までの の言葉の単位。基本的な言葉の単位。

ぶんせつ ぶん くぎ いみ つう よ にならない程度に文を細
かく区切ったまとまり。

たんご ぶんせつ こま わ いじょうわ いみ か、言葉として働かなくな
るところまで文を区切ったもの。言葉の最小単位。他の文節との関係で、「主語」「述語」
「修飾語」「独立語」「接続語」に分類されます。

どくりつご かんどう よ おうとう あいさつ あらわ ごく しゅご じゅつご しゅうしょくご せつぞくご
独立語 = 感動・呼びかけ・応答・挨拶などを表す語句で、「主語」「述語」「修飾語」「接続語」
のどれにもならず、他の文節とは直接 がないもの。

〈例〉 かんどう … ああ。まあ。 呼びかけ … ねえ。おい。 応答 … はい。うん。いいえ。

せつぞくご ぜんご ぶん ごく ぶんとう ぜんぶん ぶん ごく
接続語 = 前後の文や語句をつないだり、文頭で、前文と文をつないだりする語句。

〈例〉 だから、しかし、あるいは、また など。

たんご しゅるい りかい
◆単語の種類を理解しよう

ぶん たんご わ いちたんご いちぶんせつ のわかる
文を単語に分けたとき、一単語で一文節を作ることができ、それだけで

たんご じりつご い たい じりつご あと じりつご いっしょ
単語を「自立語」と言います。これに対して、自立語の後について、自立語と一緒になければ

ぶんせつ たんご ふぞくご い
文節を作ることが 単語を「付属語」と言います。

じりつご ふぞくご じょし こうせいれい
◆自立語と付属語(助詞)の構成例

こうえん / で / わたし / は / パン / を / 食べる。(単語で分けた場合)

自立語 …… 公園、私、パン、食べる …… で、は、を

たんご じりつご ふぞくご たんご ごび へんか かつよう
単語は、自立語か付属語か、あるいは、単語の語尾を変化(活用)させることができるか、できな

いかなどによってグループ分けができ、さらに、他の文法上の性質から細かく分けることができます。

かくにんもんだい **確認問題** **動画**を見て**答えよう**。

Q1 「公園で**私**は**パン**を**食べる**」という**文**を「**文節**」で**区切**ったものを**一つ**選ぼう。

- A 公園で／私は／パンを／食べる B 公園で私は／パンを食べる

Q2 「図書館()読む。」の()に**適**する**助詞**を**一つ**選ぼう。

- A が B に C で

Q3 「()に図書館へ行く。」という**文**の()に**適**する**語**を**一つ**選ぼう。

- A 毎朝 B 昨日 C 午後1時

はってんもんだい **発展問題** **学んだこと**を**もと**にして、**自分**で**考**えて**み**よう。

Q1 次の各文の空欄に**当**ては**ま**る**接**続**語**を**語**群**か**ら**選**んで**記**号**で**書**き**込**も**う。

①寝坊した。[]学校の始業時間に間に合った。

②横浜[]神戸は共に貿易港である。

③今日は雨が降っている。[]遠足は延期になった。

④学校を欠席した。[]風邪をひいたからだ。

⑤山[]海、どちらに行きたいですか。

⑥激しい雨が降っている。[]雷まで鳴り出した。

⑦全員揃いましたね。[]出発しましょう。

語群： A そのうえ B あるいは C それでは D だから E および F なぜなら G しかし

Q2 次の文章の**付**属**語**を○で**囲**みましょう。

クジラは哺乳類である。そしてもちろん、恒温動物でもある。つまり、どんな条件下でも、一定の体温を保持しなければならないのだ。クジラの体温は人間とほぼ同じだが、北極や南極の海水の温度は-2℃。この場合、体温との差は40℃近く開いてしまう。このような温度差を、彼らは一体どのように克服しているのだろうか。

Q3 次の文章の**独**立**語**を○で**囲**みましょう。

「やあ、こんにちは。よいお**天気**ですね。」「おや、田中さんではないですか。さあ、どうぞお入りください。さぞお**疲れ**でしょう。」「**ありがとう**ございます。あっ、しまった、お**土産**を**忘**れてしまいました。」「いえいえ、お**気**になさらないでください。」

一日も早く、みなさんと一緒に学校で**学**習**で**きるよう願っています。がんばりましょう!